朝霞市総合振興計画審議会傍聴要領 (案)

1 傍聴する場合の手続

- (1)会議の傍聴を希望する方は、会議の開会時刻の10分前までに、会場で受付をし、審議会の会長の許可を受けた上で、係員の指示に従い、入室してください。
- (2) 傍聴者の受付は、先着順で行い、定員(10名)になり次第受付を終了します。(抽選による場合は、会議の開会時刻10分前まで受け付けます。) ただし、審議会の会長は、会場により傍聴者の定員を調整することができます。

2 会場の秩序の維持

- (1) 傍聴者は、会議を傍聴するに当たっては、係員の指示に従ってください。
- (2) 傍聴者が3の事項に違反したときは、審議会等の会長はこれを注意し、なお、これに 従わないときは、退場していただくことになります。
- (3) 次に該当する方は、傍聴席に入ることができません。
 - ① 銃器その他危険なものを持っている者
 - ② 酒気を帯びていると認められる者
 - ③ 異様な服装をしている者
 - ④ 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼり等を持っている者
 - ⑤ 笛、ラッパ、太鼓等を持っている者
 - ⑥ 前各号に定めるもののほか、会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められる者
- (4) 児童及び乳幼児は、傍聴席に入ることはできません。ただし、審議会等の会長の許可 を受けたときは、この限りではありません。
- 3 会議を傍聴する場合に守っていただく事項 傍聴者は、次の事項を守ってください。
- (1)会議開催中は、静かに傍聴し、拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 談論、放歌、高笑その他騒ぎ立てるなど、議事の妨害はしないこと。
- (3) 会場において発言しないこと。
- (4) 鉢巻、腕章、ゼッケン、たすき等を着用し、又は旗、プラカード等を掲げる等示威的 行為をしないこと。
- (5)帽子、外とう、襟巻等を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により審議会等の会長の許可を得たときは、この限りではない。
- (6) 会場において、飲食又は喫煙をしないこと。
- (7) みだりに席を離れ、または不体裁な行為をしないこと。
- (8) 他の傍聴者の迷惑になるような行為をしないこと。
- (9) 会場において、会長の許可なく、会議の模様を撮影し、又は録音等を行わないこと。
- (10) その他会場の秩序を乱し、会議の支障となる行為をしないこと。